

地籍測量支援システム

GEOIST ハンドブック



株式会社 上智

[地籍測量支援システム]

- P.3～ ①業務データの新規作成
- P.5～ ②業務データを開く
- P.6～ ③データのインポート(地籍測量支援システムデータ)
- P.8～ ④データのインポート(地籍フォーマット 2000)
- P.11～ ⑤データの保存・破棄
- P.12～ ⑥検索
- P.14～ ⑦地番の照会
- P.15～ ⑧筆界点の照会
- P.16～ ⑨基準点の照会
- P.17～ ⑩筆界点名の表示
- P.18～ ⑪基準点名の表示
- P.19～ ⑫地番の色塗り
- P.20～ ⑬背景表示・切り替え
- P.21～ ⑭出図：一筆図形の場合
- P.23～ ⑮出図：複数筆図形の場合
- P.25～ ⑯出図：地積測量図の場合
- P.27～ ⑰出図：集成図の場合(範囲指定)
- P.29～ ⑱出図：集成図の場合(用紙指定)
- P.32～ ⑲出図：座標値一覧表
- P.34～ ⑳地番図の整合点検
- P.35～ お問い合わせ窓口

① 業務データの新規作成



中央の「新規作成」または、
左上の「新規」を選択します

座標系情報

座標系コード:

※ 新規座標系を作成する場合は、座標系コードを入力後、ENTERキーを入力します。

座標系名称:

	X軸	Y軸
公共座標原点(m)	-300000	-160000
メッシュ長(m)	150	200
メッシュ数	4000	1600

「座標系コード」を選択します
該当する地区を選択します

新規整理番号作成

見出情報 更新モード

座標系:

整理番号コード:

業務名称:

備考:

使用オプション選択:

新規整理番号を作成します
「整理番号コード」「業務名称」
「備考」に任意で文字入力します

新規整理番号作成

見出情報 更新モード

座標系:

整理番号コード:

業務名称:

備考:

使用オプション選択:

入力例

新規業務管理入力

整理番号	DEMO_R05	
業務名称	〇〇地籍調査業務委託	
業務区分	地籍測量	
市町村	0	
管理者		
作業責任者		
座標系	7	
縮尺係数の係	1 (複数三角点の平均値)	
細部計算区分	mm	地籍測量方式
局地座標区分	公共座標	
地積座標区分	mm	
新旧区分	新規作成データ	
測地系区分		
区画区分		
区画サイズ区分		
仮図面識別名		

地籍測量項目

地籍調査年月	(例 平成12年1月の場合 H12.1)	
地籍測回年月	(")	
細部精度	甲3(数値)	
地籍縮尺	500 (半角整数で入力)	確定

新規業務管理入力

整理番号	DEMO_R05	
業務名称	〇〇地籍調査業務委託	
業務区分	地籍測量	
市町村	162086	飯波市
管理者	〇〇	
作業責任者	△△	
座標系	7	
縮尺係数の係	1 (複数三角点の平均値)	
細部計算区分	mm	地籍測量方式 地上法
局地座標区分	公共座標	
地積座標区分	mm	
新旧区分	新規作成データ	
測地系区分	世界測地系(測地成果201)	
区画区分	世界測地系	
区画サイズ区分	1250×1750m	
仮図面識別名	1	

地籍測量項目

地籍調査年月	(例 平成12年1月の場合 H12.1)	
地籍測回年月	(")	
細部精度	甲3(数値)	
地籍縮尺	500 (半角整数で入力)	確定

※ 新規業務管理入力を行います

業務名称、市町村、地籍測量方式、測地系区分までが入力必須です。

(区画区分・区画サイズ区分は、測地系区分から自動で編集されます)

「確定」を選択して、データの新規作成が完了となります

② 業務データを開く

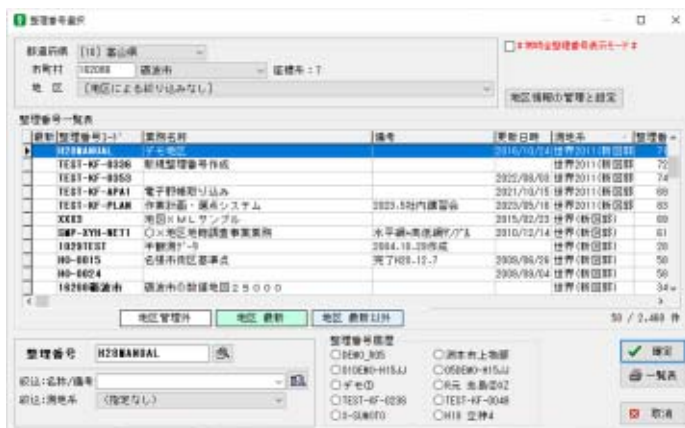


中央の「既存データ」または、
左上の「開く」を選択します



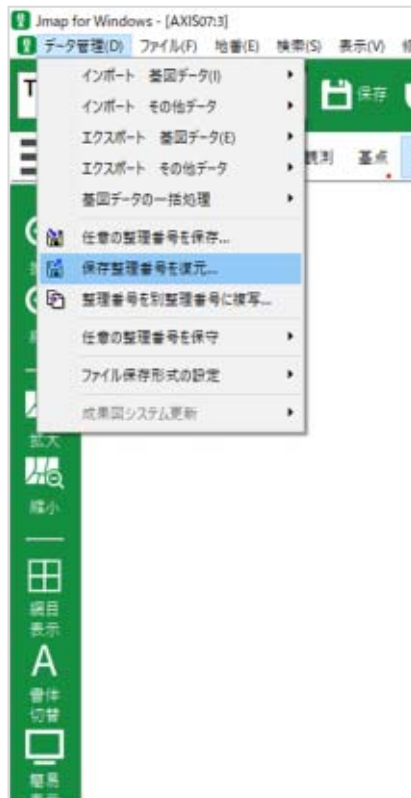
表示されている整理番号を開く場合は
「確定」を選択し、
データを開きます

別データを開く場合は、「▼」を
選択します

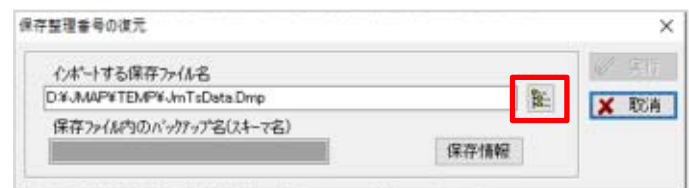


該当する整理番号を選択し、(青帯)
「確定」を選択することで、
別データを開きます

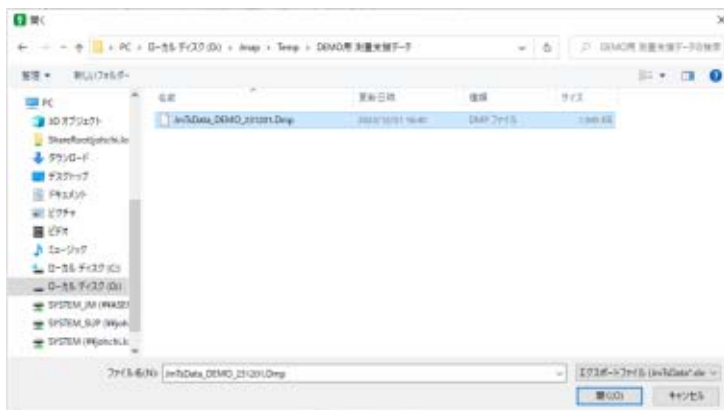
③ データのインポート(地籍測量支援システムデータ)



左上タブの「データ管理」から
「保存整理番号の復元」を選択します



□ を選択します



該当する測量支援システムデータを
選択し、「開く」を選択します



データを選択したら、「実行」を
選択します

復元整理番号 選択ダイアログ

都道府県: [16] 富山県
市町村: 162006 砺波市
地区: [地区が未設定]

HO-0015

整理番号: DEMO_R05_2 (別名を指定してください)

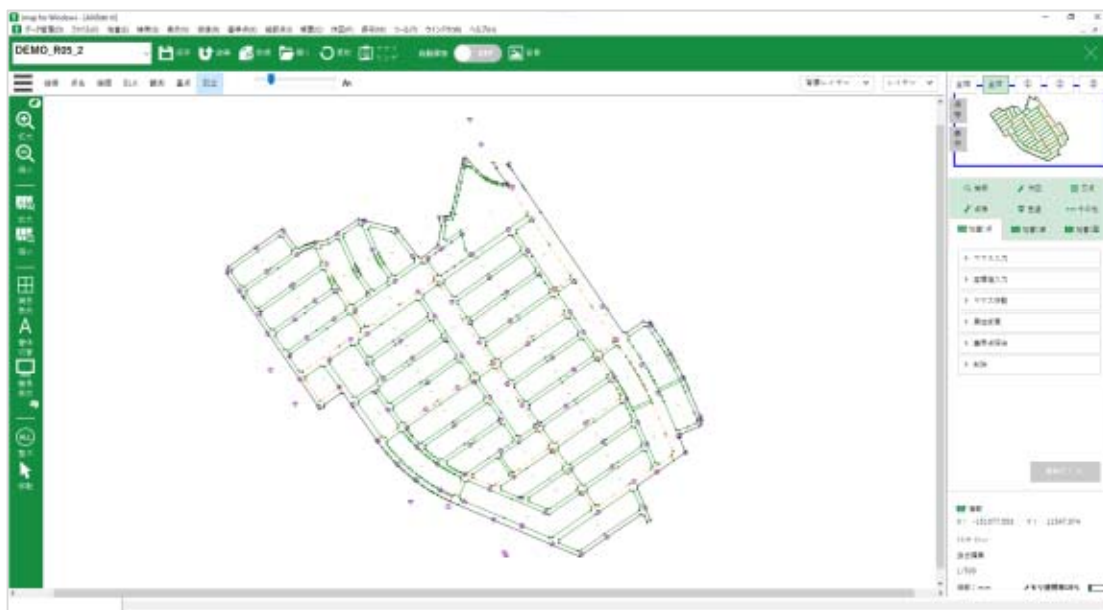
整理番号管理ログ

日時	処理	ユーザー	PC名	コメント
令和5年12月1日	保存	USR456	SYS12	11111111111111111111

☒ 復元する
 ☐ 復元しない

「整理番号」の欄に任意で文字を
入力します

「復元する」を「◎」の
状態にし、
「確定」を選択します



取り込みが終了次第
データ取込が完了となります

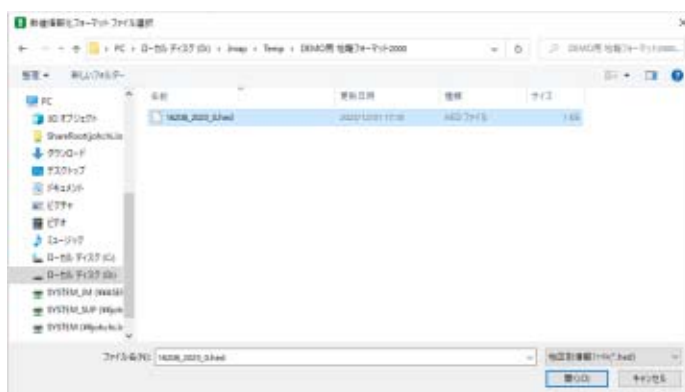
④ データのインポート(地籍フォーマット 2000)



左上タブの「データ管理」から
「インポート 基図データ」を選択し、
「地籍フォーマット 2000..」
を選択します



「入力ファイル」タブから 区 を選択します



取り込む地籍フォーマット 2000 データを選択し、「開く」を選択します
選択後、すべての入力ファイルにデータの反映がされます

地籍フォーマット2000データファイル インポート

入力ファイル 情報・設定

業務情報

業務名称 業務情報

整理番号 参照

☐ 既存の整理番号があるときは、クリアせずに追加する

「業務情報」ボタンをクリックして業務管理情報を入力してください。
既存の整理番号に追加または上書きするときは、業務管理情報の設定は不要です。

設定

変換する[所有者:個人コード]の枝番桁数 桁 (枝番との区切りが“-”の時「0桁」と指定してください)
※[所有者:個人コード]の右から指定桁数分が枝番コードとして取り込まれます。

☒ 全ての登記地目レコードを作成する

☒ 重複する現場点名称「～1」「～2」と変更する

☒ 多角路線の認識のための名称変換を行う

☒ 同一座標点を発生しない

☒ 「道」「水」を「名称なし道路」「名称なし水路」として取り込む
※ 名称なしの道路・水路は、連番がふり直されます

上部タブの「情報・設定」から
業務情報を選択します

整理番号の新規作成済みのデータが
ある場合は、
「参照」を選択します

整理番号選択

都道府県 市町村 座標系: 7
地区 地区情報の管理と設定

整理番号一覧表

最新整理番号	業務名称	備考	更新日時	測地系	整理番
XXX3	地区XMLサンプル		2015/02/23	世界(新測野)	89
SMP-XH-NET1	〇〇地区地籍調査事業業務	水平線+高低網ワグA	2010/12/14	世界(新測野)	81
1029TEST	半精測ゲータ	2004.10.29作成		世界(新測野)	28
H0-0015	名張市街区基準点	完了H20.12.7	2009/06/26	世界(新測野)	58
H0-0024			2009/09/04	世界(新測野)	58
162086砺波市	砺波市の数値地図25000			世界(新測野)	34
220920	TRY		2022/08/20	世界(新測野)	81
45-1294A2	(世)油田土地改良区座標変換～T S 観測	★45-1294A1へ追加用	2003/12/01	世界(新測野)	24
45-1294B1	(世)油田土地改良区	油田地内全図一括変換	2022/05/18	世界(旧測野)	24
46-0726	都市計画基準点	(世) H16.7.5改算		世界(新測野)	27

地区管理外 地区 最新 地区 最新以外 60 / 2,688 件

整理番号 検索

駅名:名称/備考 検索

駅名:測地系

整理番号履歴

☐ 20140627機 ☐ 050EMO-H15JJ

☐ 65-0055座B ☐ 66-527A

☐ TK-07 ☐ KA600H1A

☐ 63-0240E ☐ 63-0163TFK

☐ T-31 DEMO ☐ R070210

該当する整理番号を選択し、
「確定」を選択します

地籍フォーマット2000データファイル インポート

入力ファイル 情報・設定

業務情報

業務名称 業務情報

整理番号 参照

☐ 既存の整理番号があるときは、クリアせずに追加する

「業務情報」ボタンをクリックして業務管理情報を入力してください。
既存の整理番号に追加または上書きするときは、業務管理情報の設定は不要です。

設定

変換する[所有者:個人コード]の枝番桁数 桁 (枝番との区切りが“-”の時「0桁」と指定してください)
※[所有者:個人コード]の右から指定桁数分が枝番コードとして取り込まれます。

☒ 全ての登記地目レコードを作成する

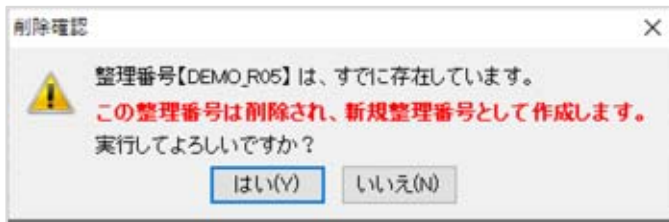
☒ 重複する現場点名称「～1」「～2」と変更する

☒ 多角路線の認識のための名称変換を行う

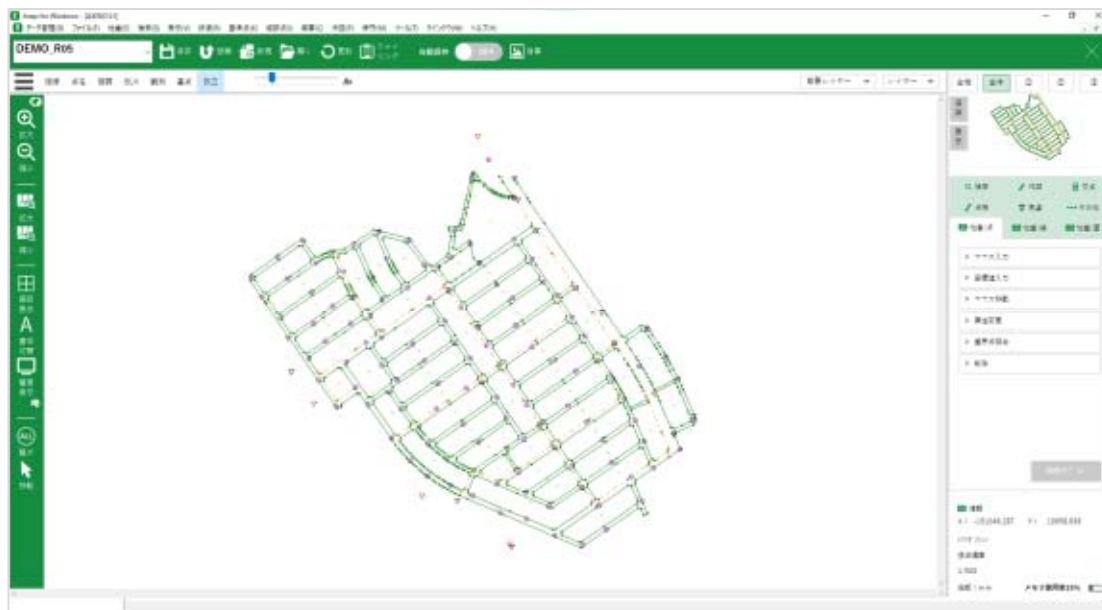
☒ 同一座標点を発生しない

☒ 「道」「水」を「名称なし道路」「名称なし水路」として取り込む
※ 名称なしの道路・水路は、連番がふり直されます

「業務情報」に反映されましたら、
「実行」を選択します

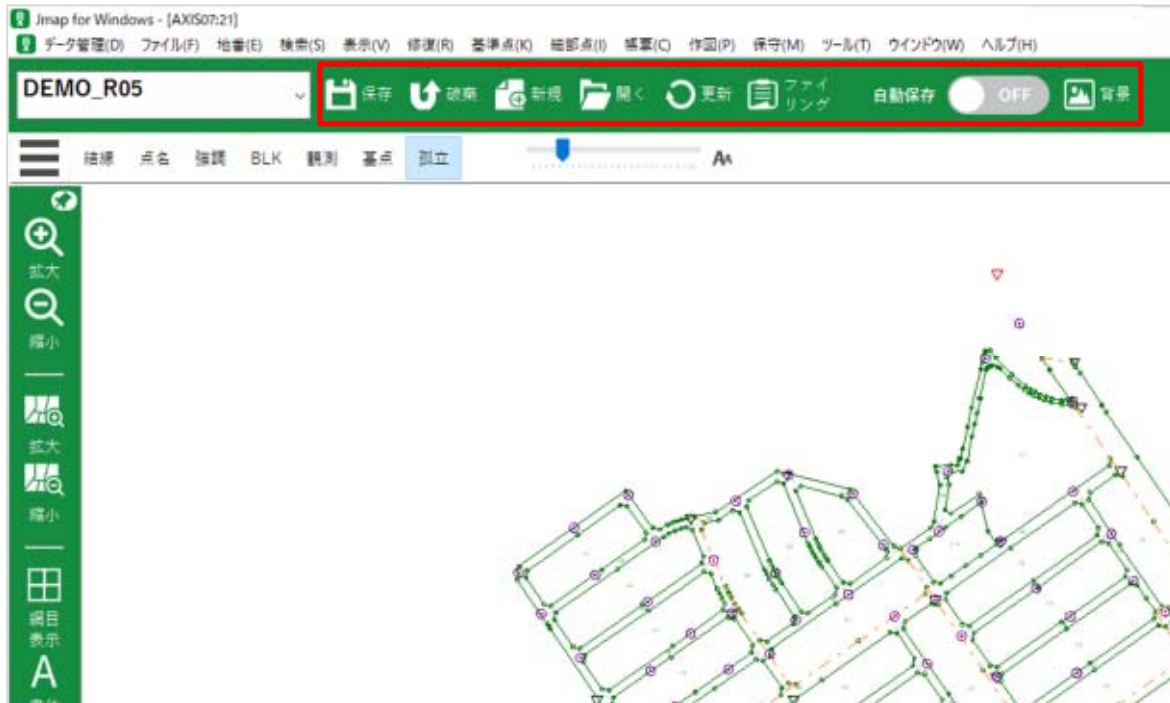


「削除確認」が表示されますので、
「はい」を選択します



取り込みが終了次第
データ取込が完了となります

⑤ データの保存・破棄



□ 枠内ボタンの説明

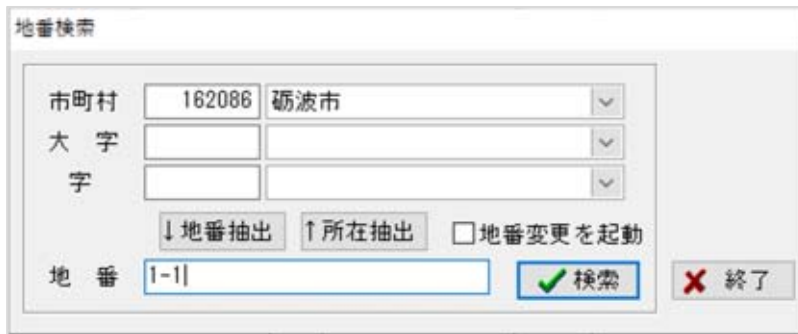
- | | |
|----------|--|
| 保存 | : データの保存を行います |
| 破棄 | : データを保存前の状態にします |
| 新規 | : 新たに業務データを作成します。 |
| 開く | : 既存の業務データを開きます。 |
| 更新 | : 表示画面を更新します。 |
| ファイリング | : 画像データや、pdf ファイル、Microsoft Word, Excel の文書を取り込みし、整理番号データとして保管することが出来ます。 |
| 自動保存 ON | : 自動上書き保存モードです
「保存」「破棄」の選択を行えません |
| 自動保存 OFF | : 「保存」「破棄」を選択できるモードです
「保存」または「破棄」選択しない限り、データ上書きを行いません |
| 背景 | : 背景データを読み込みます。 |

⑥ 検索



右メニュー内「検索」から
検索したい項目を選択します

↓地番検索の場合で説明



地番または、大字・字のどちらか把握しているものを入力します

大字・字がわかる場合 → ↓地番抽出を選択

地番がわかる場合 → ↑所在抽出

※画像は地番がわかる場合のもの

地番検索

地番検索項目一覧表

市町村	大字	字	地番
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		1-1
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		1-2
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		1-3
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		1-4
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		1-5
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		103
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		104
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		105
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		106
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		107
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 町		108

☒ 確定
 ☐ 取消

一覧表の中から該当する
地番を選択し、
「確定」を選択します

地番検索

市町村: 162086 砺波市

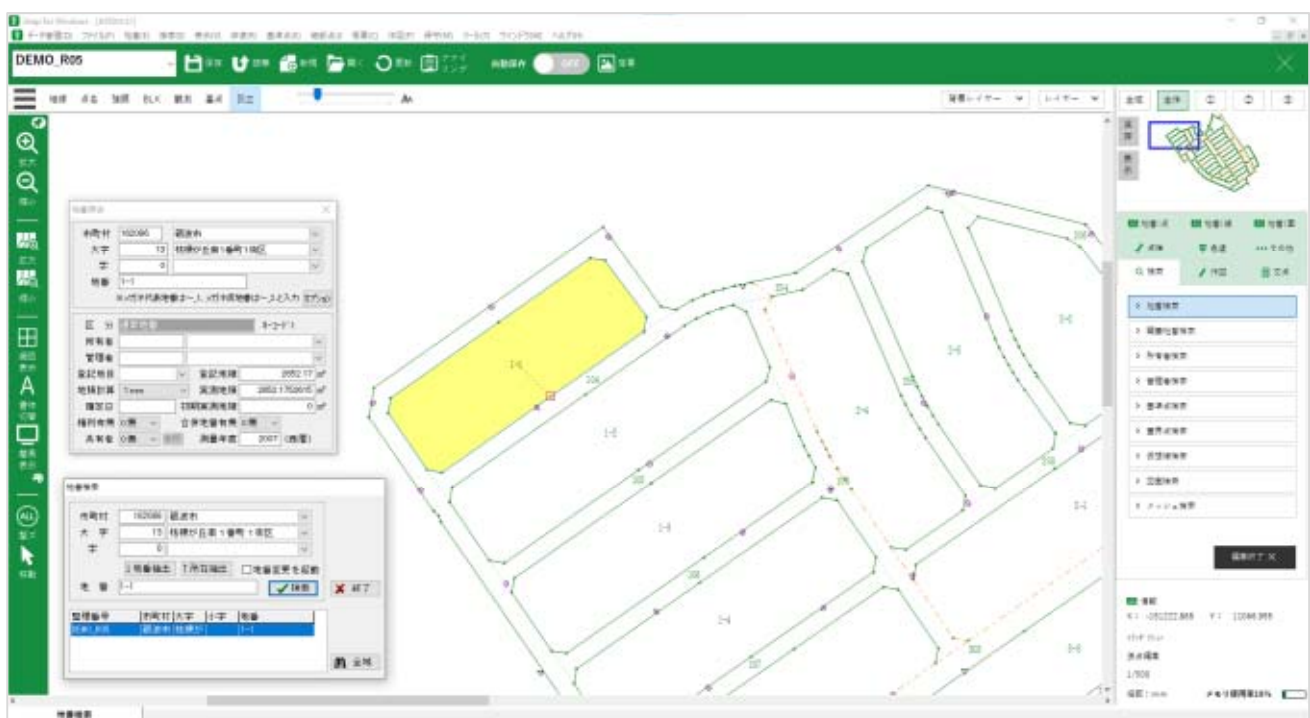
大字: 13 桔梗が丘南 1 番町 1 街区

字: 0

☐ 地番変更を起動

地番: 1-1

情報の入力がされましたら、
「検索」を選択します



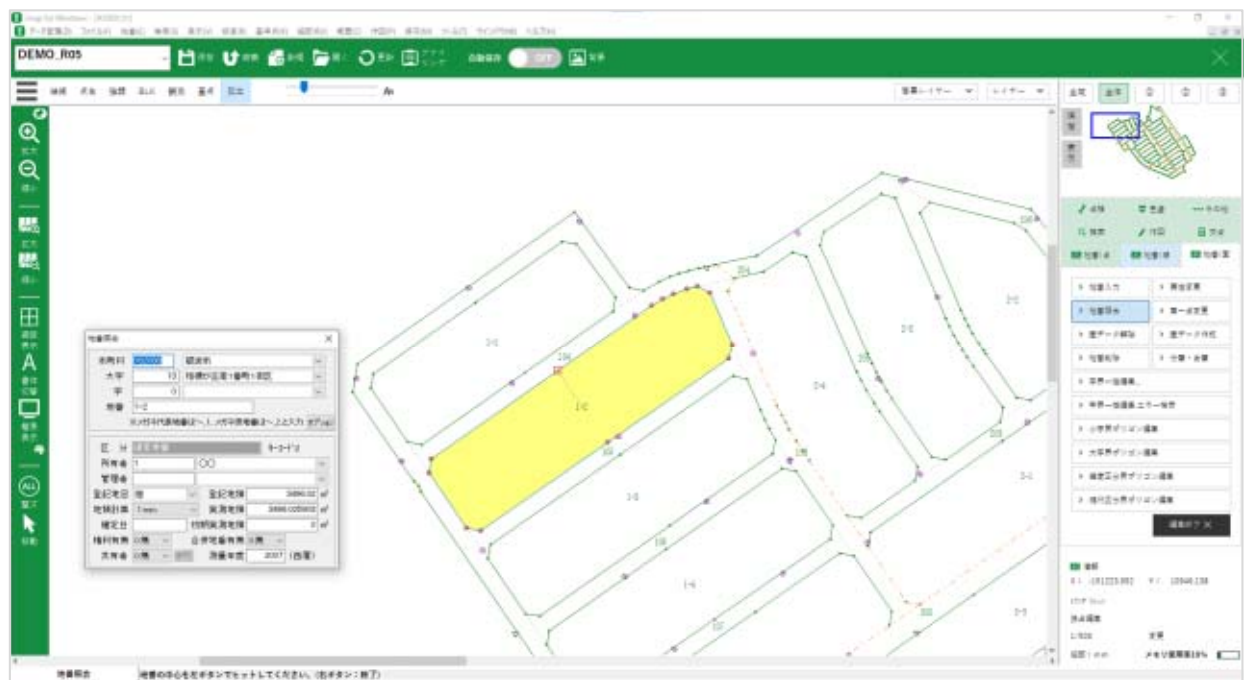
検索結果が表示されます
検索された地番は、黄色で色塗りされます

画像下の「地番検索」画面から
別の地番の検索を再度行えます

⑦ 地番の照会



右メニュー内
地番|面から
地番照会を選択します



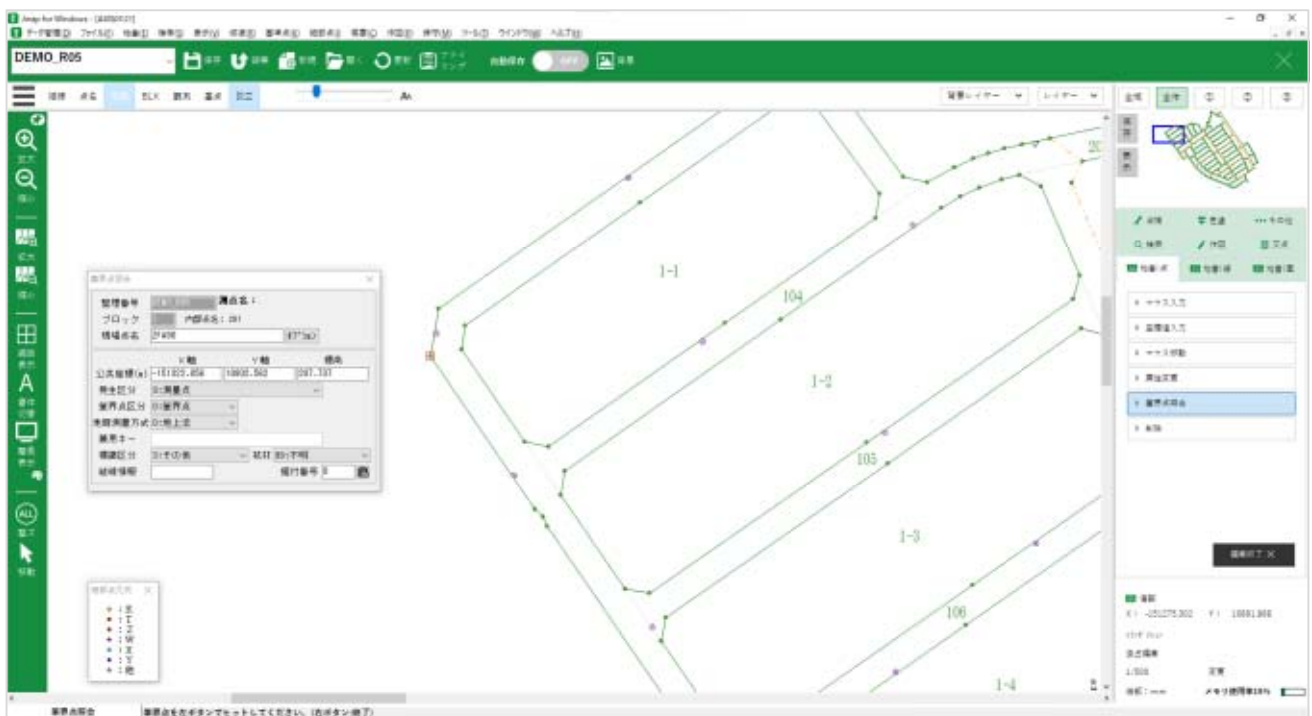
照会したい地番を選択します
選択後、地番の属性情報が表示されます
選択した地番は、黄色で色塗りされます

※地番の情報を変更したい場合は「属性変更」を選択します
選択後、変更したい地番を選択し、属性情報を変更します

⑧ 筆界点の照会



右メニュー内
地番|点から
筆界点照会を選択します



照会したい筆界点を選択します
選択後、筆界点の属性情報が表示されます
選択した筆界点は、 で強調表示されます

※筆界点の情報を変更したい場合は「属性変更」を選択します
選択後、変更したい筆界点を選択し、属性情報を変更します

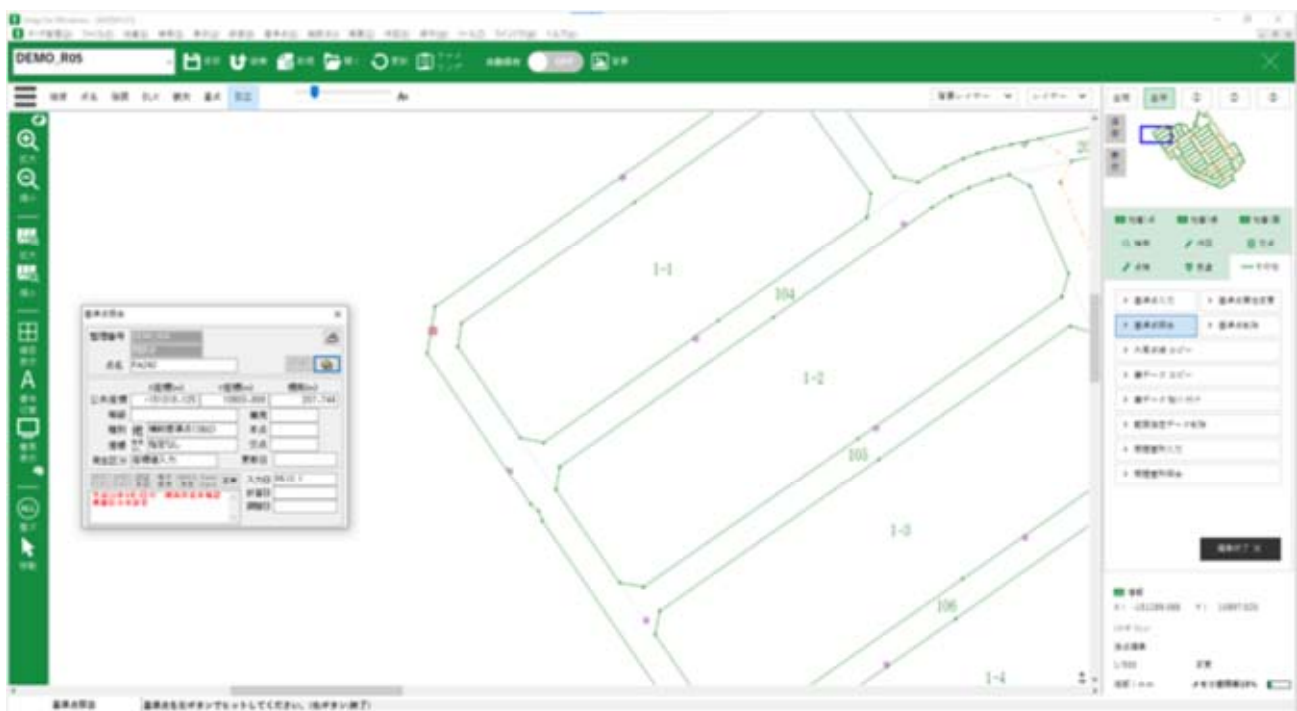
⑨ 基準点の照会

検索	作図	交点
点検	色塗	その他
地番点	地番線	地番面

> 基準点入力	> 基準点属性変更
> 基準点照会	> 基準点削除
> 外周点線コピー	
> 筆データコピー	
> 筆データ貼り付け	
> 範囲指定データ削除	
> 問題箇所入力	
> 問題箇所照会	

編集終了 ×

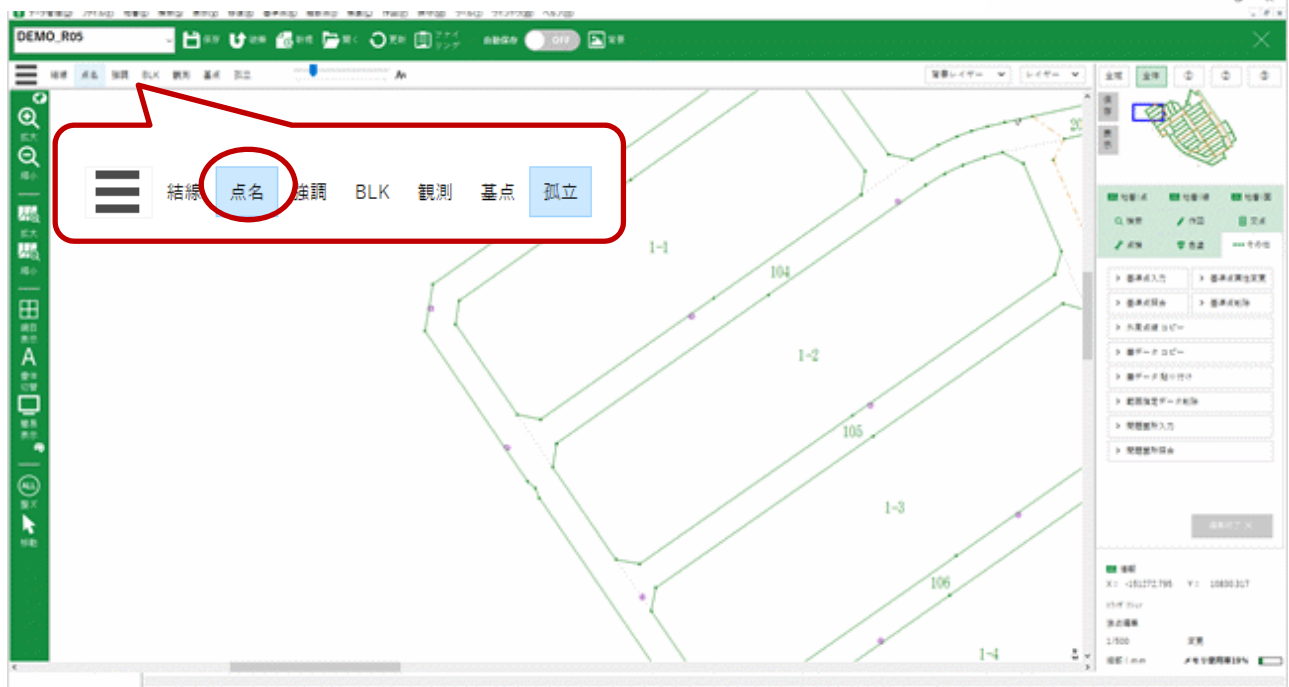
右メニュー内
その他から
基準点照会を選択します



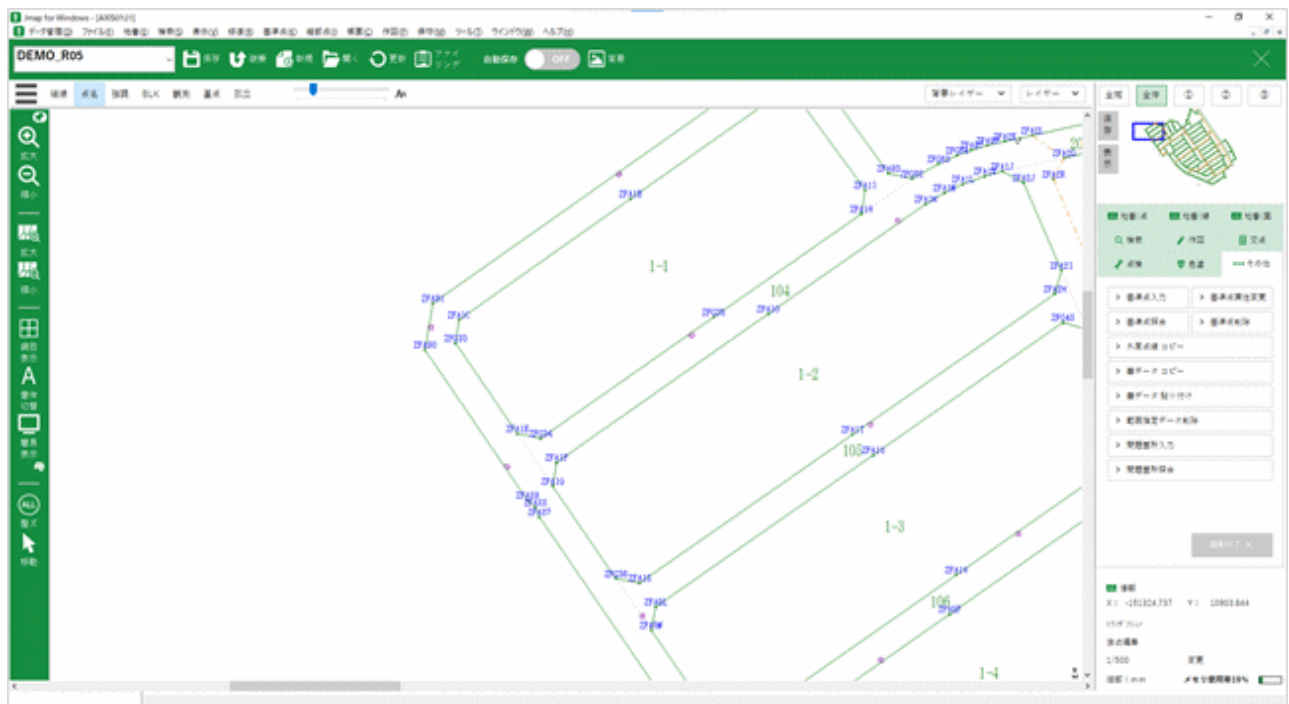
照会したい基準点を選択します
 選択後、基準点の属性情報が表示されます
 選択した基準点は、 で表示されます

※基準点の情報を変更したい場合は「基準点属性変更」を選択します
 選択後、変更したい基準点を選択し、属性情報を変更します

⑩ 筆界点名の表示

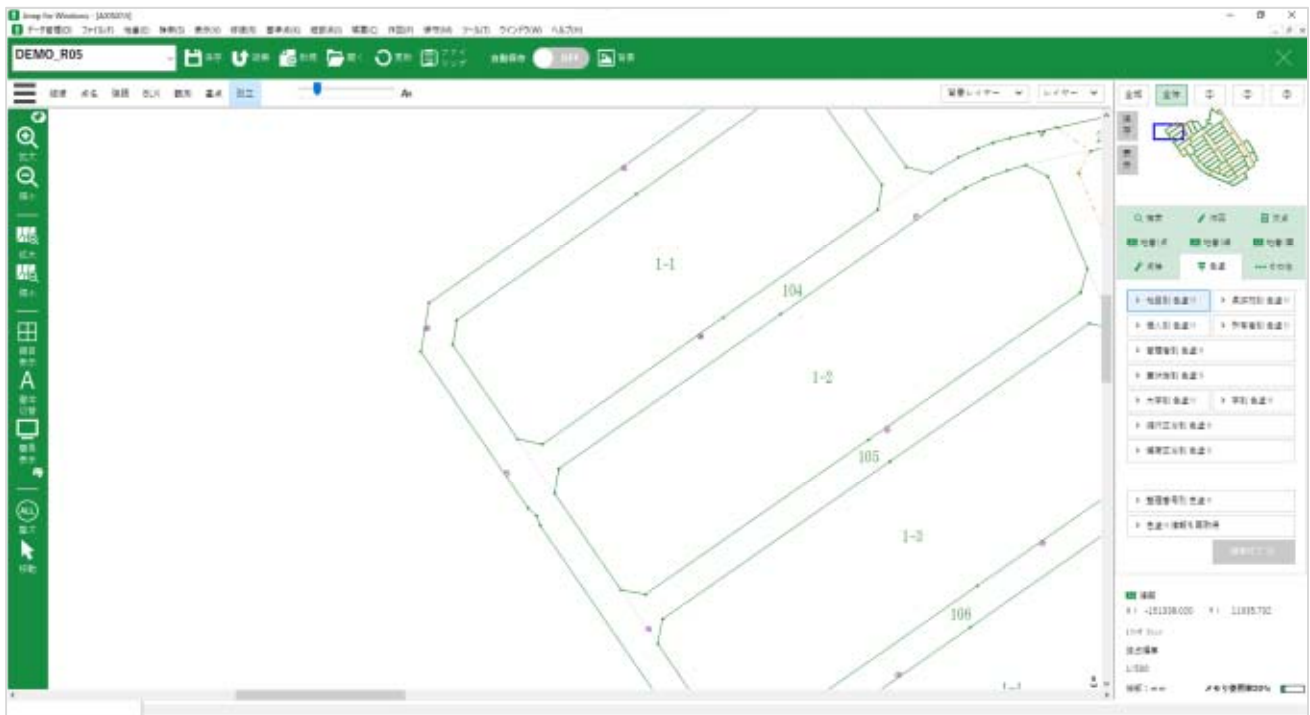


左上メニュー内の「点名」を選択します

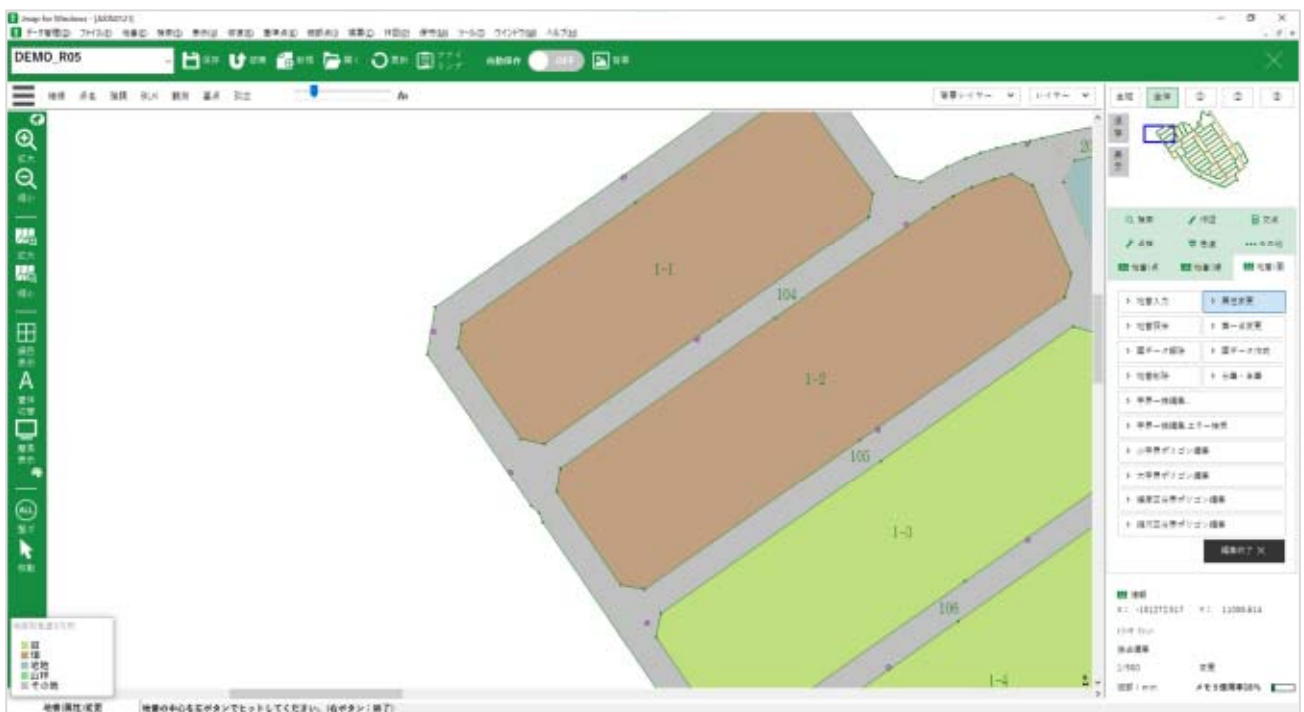


青文字で筆界点名が表示されます

⑫ 地番の色塗り

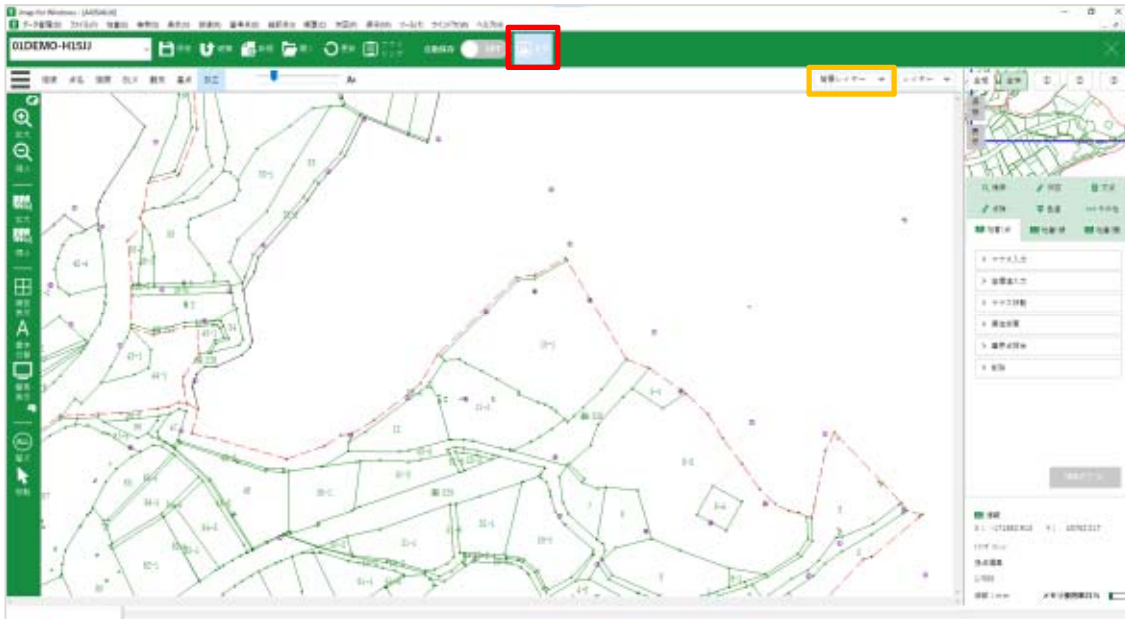


右メニュー内の「色塗り」を選択します
色塗りを行いたい項目を選択します



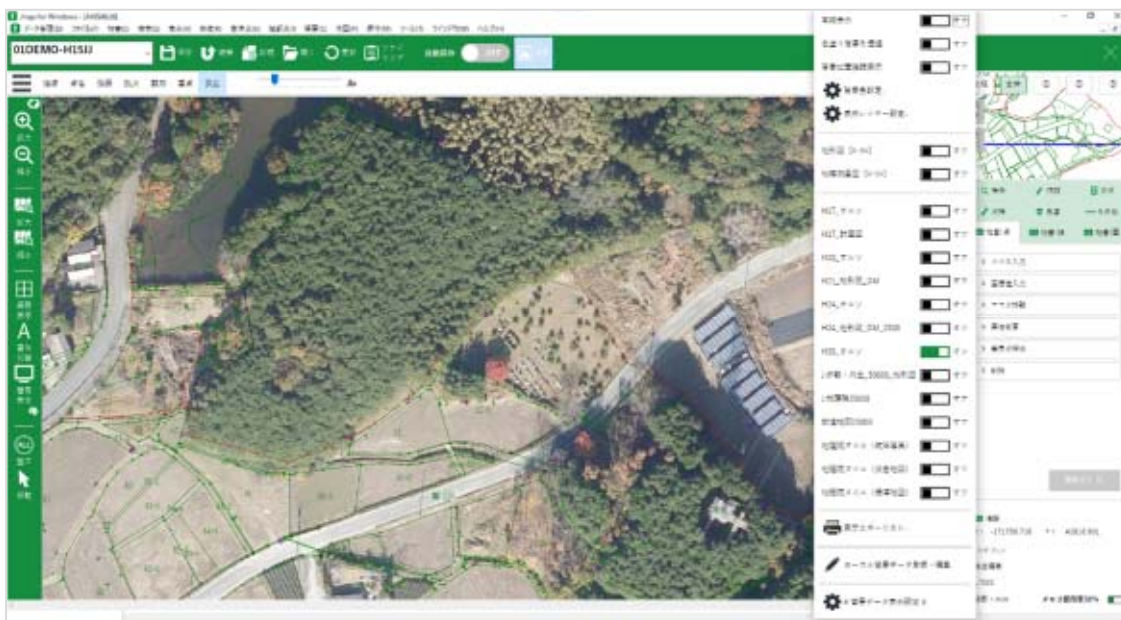
選択した項目別で色塗りを行います※画像は地目別色塗り
色塗りされた内容は凡例にて表示されます

⑬ 背景表示・切り替え



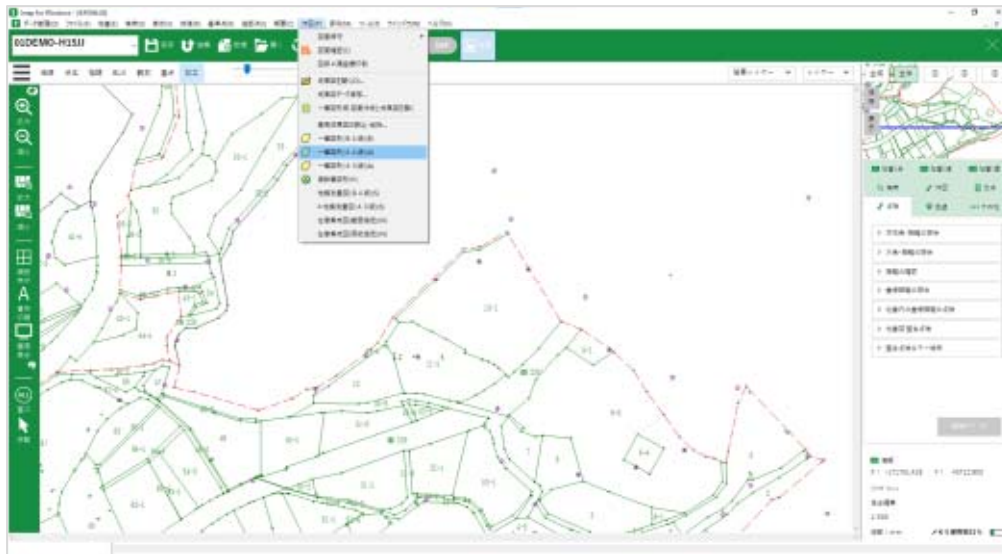
□内の「背景」を選択して背景表示がされます

□内の「背景レイヤー」を選択して背景図の設定変更や、
別背景図への変更が可能です

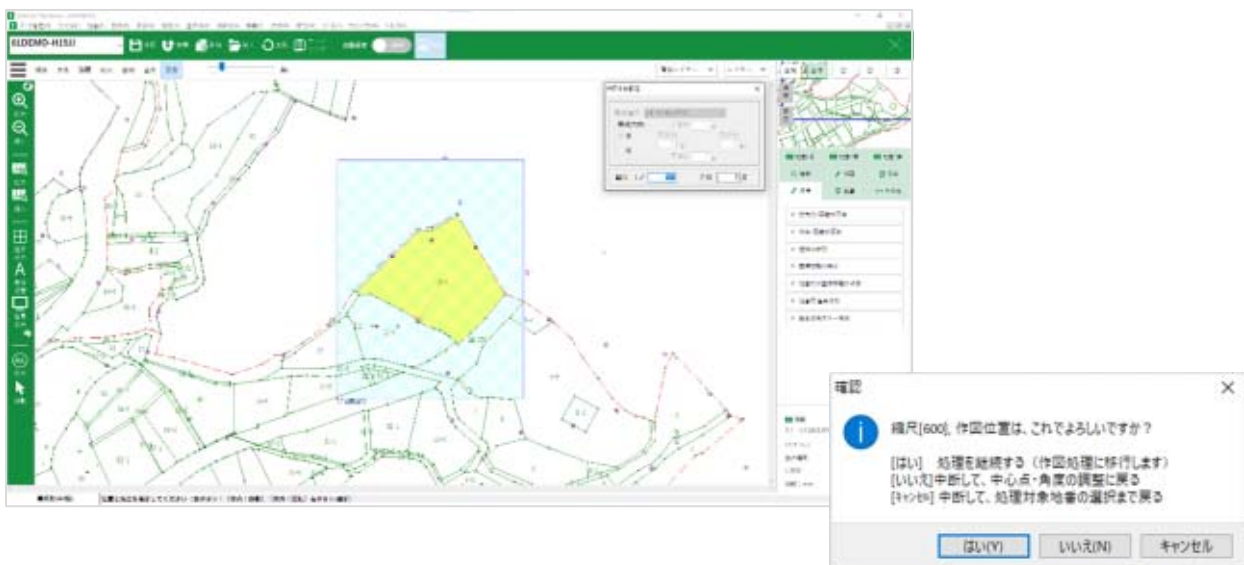


※別背景図が登録されている場合のみ、別背景図選択が可能です
背景図の登録・設定については、別途ご連絡ください

⑭ 出図：一筆図形の場合

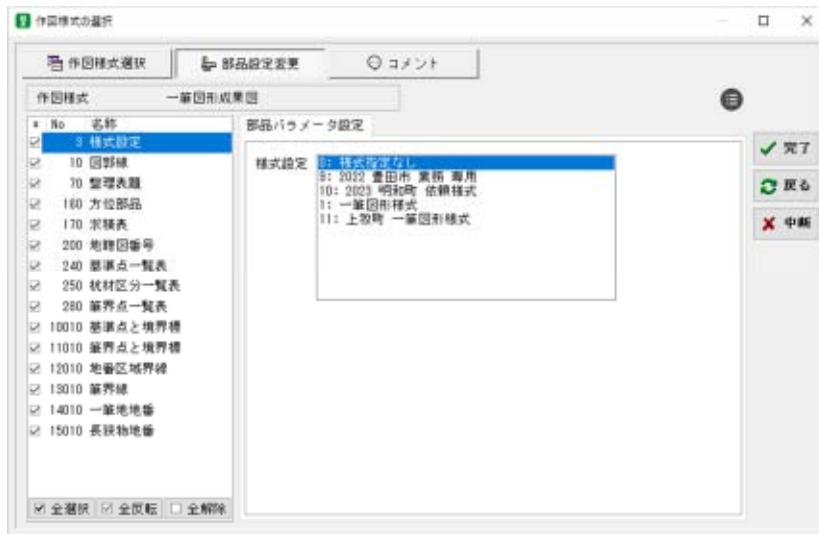


上メニュー内「作図」から
「一筆図形」を選択します
※該当するサイズを選択ください



作図したい筆を選択します
選択後、地番は黄色で色塗りされます
選択後、縮尺の変更があれば入力し、右クリックを押します

右クリックを押した後、「確認」の表示がされますので、
「はい」を選択します

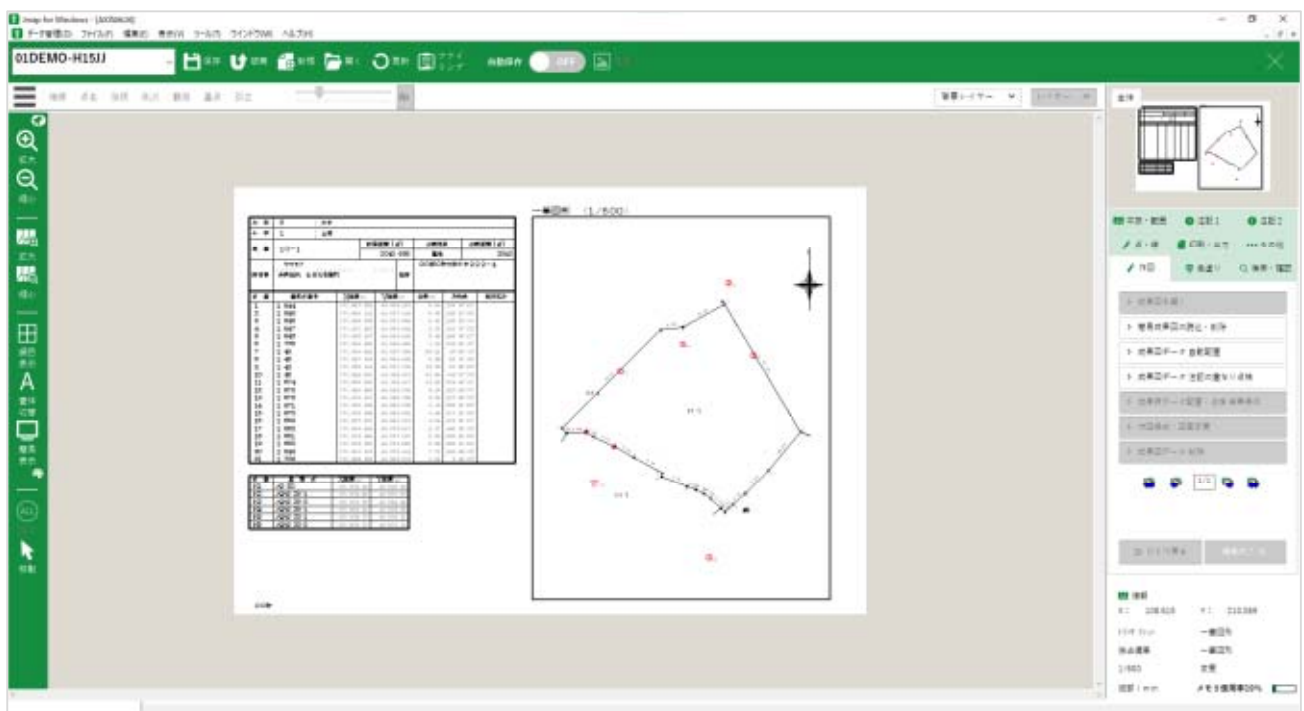


作図のパラメータを設定します

設定がなければ「完了」を選択します

※設定しなければデフォルト設定になります

設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



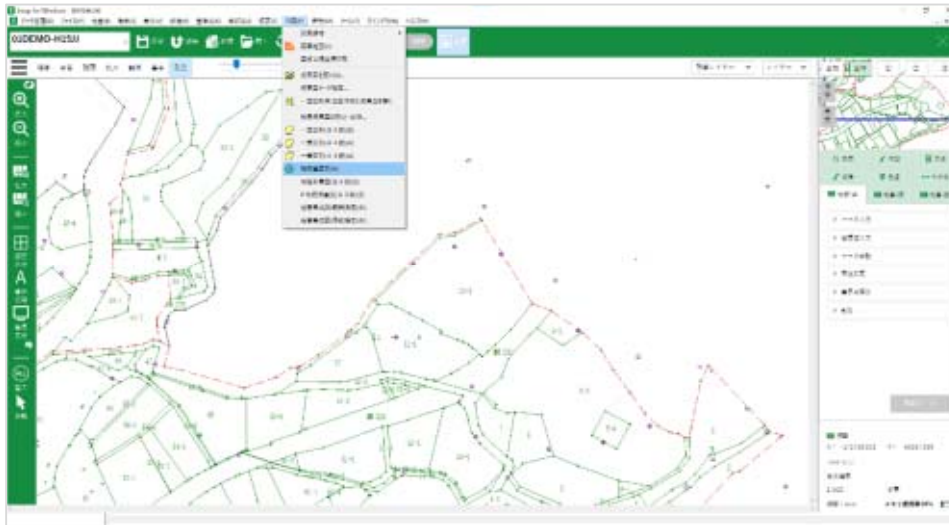
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます

文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

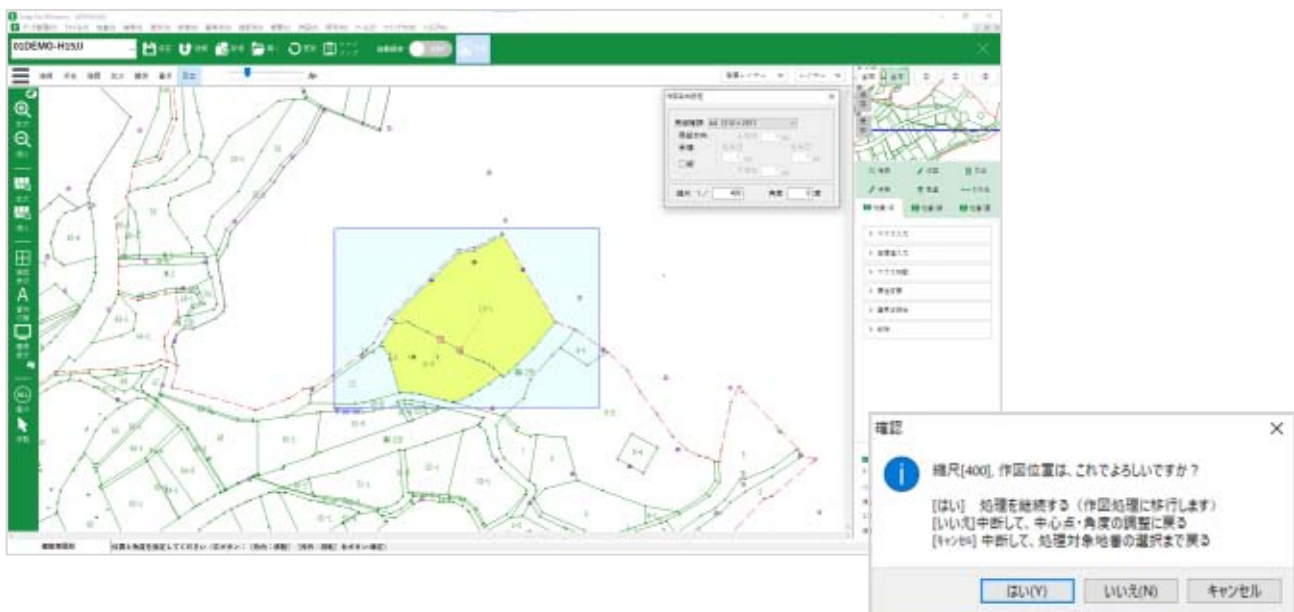
出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の

「印刷と外部データ出力」から行えます

⑮ 出図：複数筆図形の場合



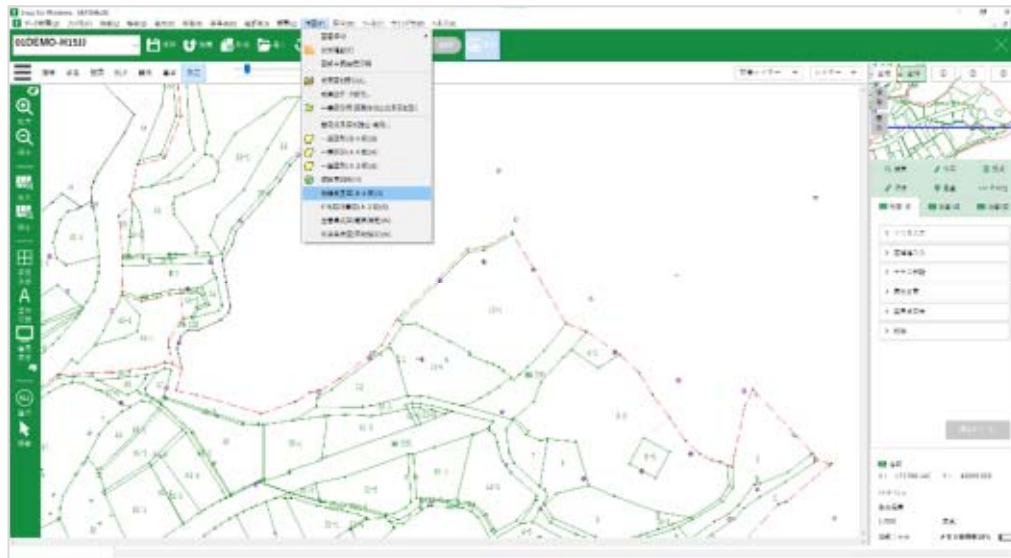
上メニュー内「作図」から
「複数筆図形」を選択します



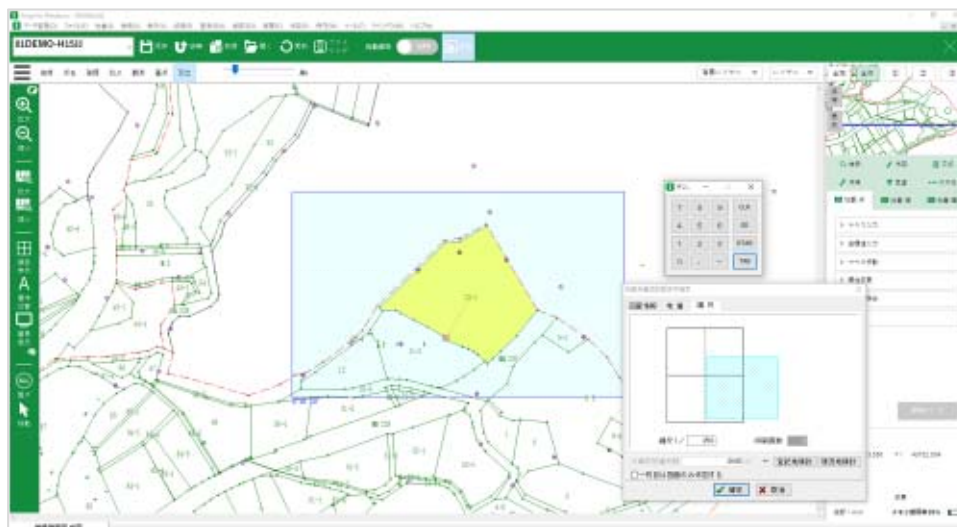
作図したい筆を複数選択します
 選択後、地番は黄色で色塗りされます
 選択後、縮尺の変更があれば入力し、右クリックを押します

右クリックを押した後、「確認」の表示がされますので、
 「はい」を選択します

⑩ 出図：地積測量図の場合

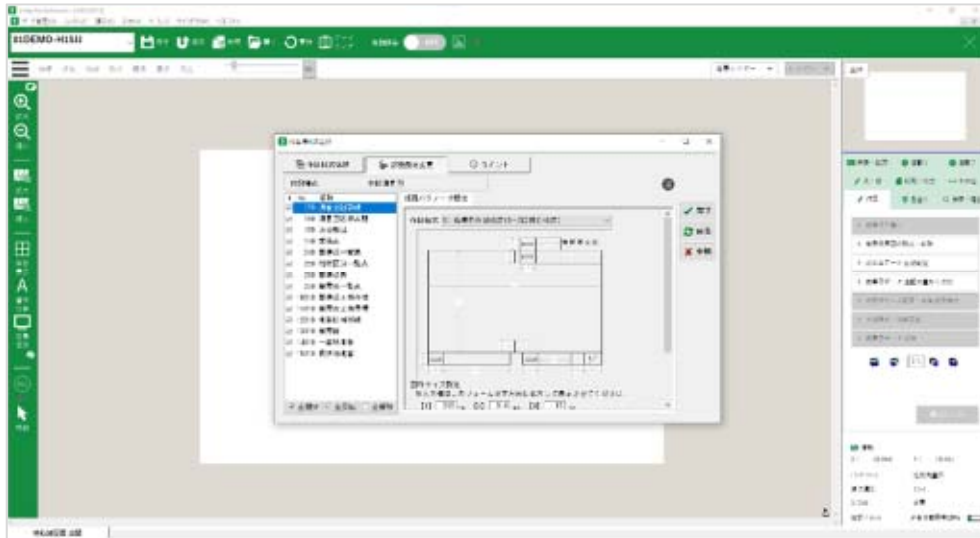


上メニュー内「作図」から
「地積測量図」を選択します
※該当するサイズを選択ください



作図したい筆を複数選択します
選択後、地番は黄色で色塗りされます
選択後、右クリックを押します

縮尺の変更があれば、入力し「確定」を選択します

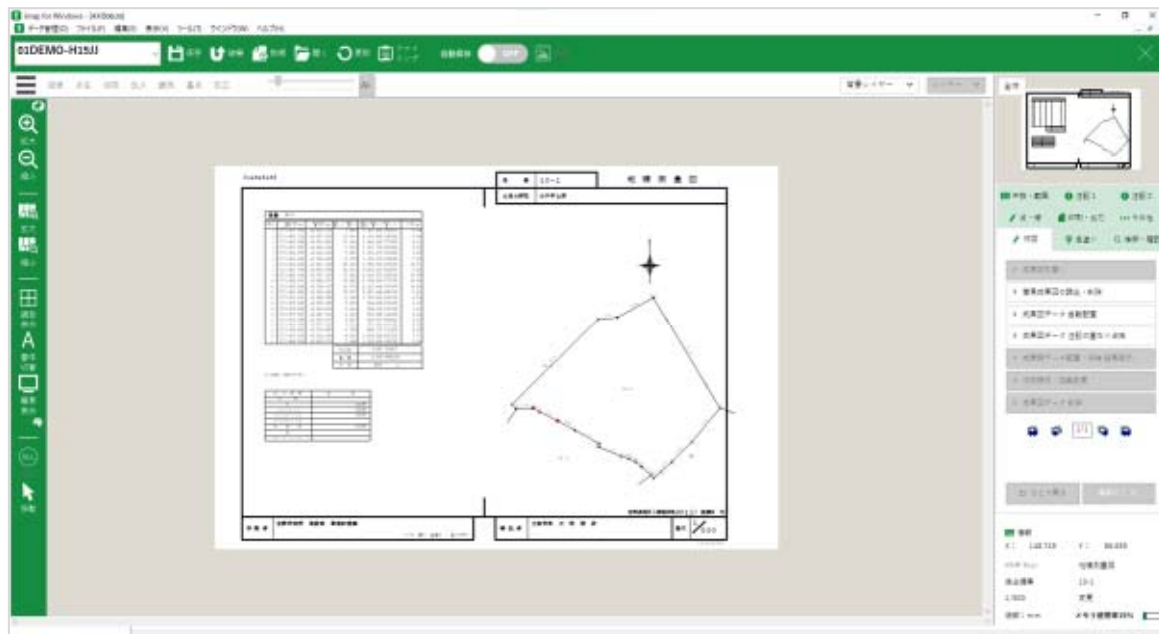


作図のパラメータを設定します

設定がなければ「完了」を選択します

※設定しなければデフォルト設定になります

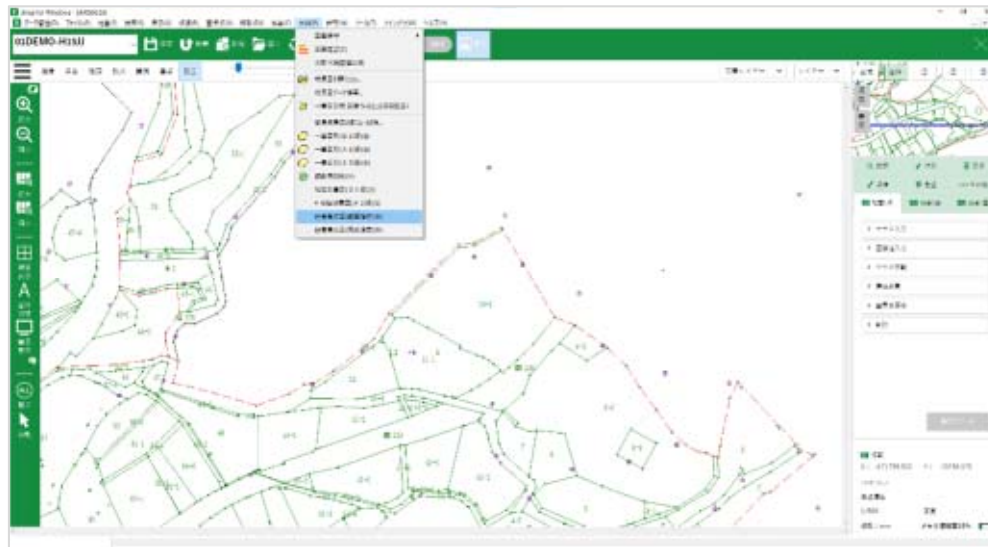
設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



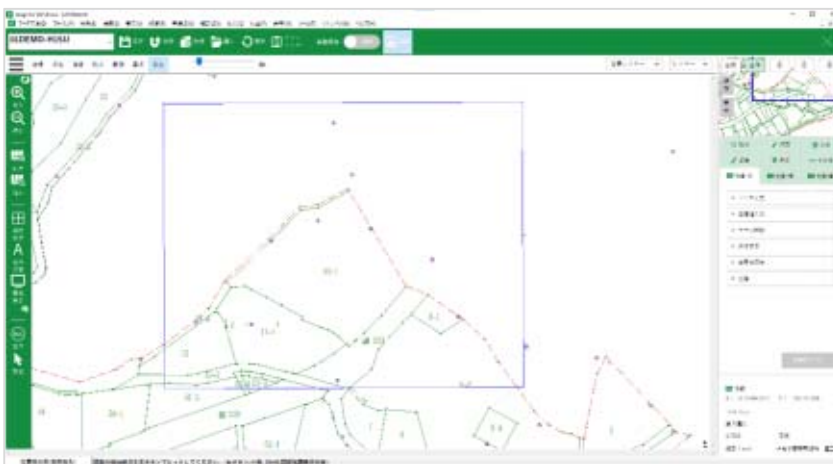
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます
文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の
「印刷と外部データ出力」から行えます

⑰ 出図：集成図の場合(範囲指定)

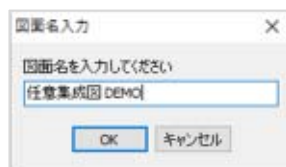


上メニュー内「作図」から
「任意集成図(範囲指定)」を選択します



出力したい範囲を
左クリックで囲みます(青枠)

範囲指定後、右クリックを押します

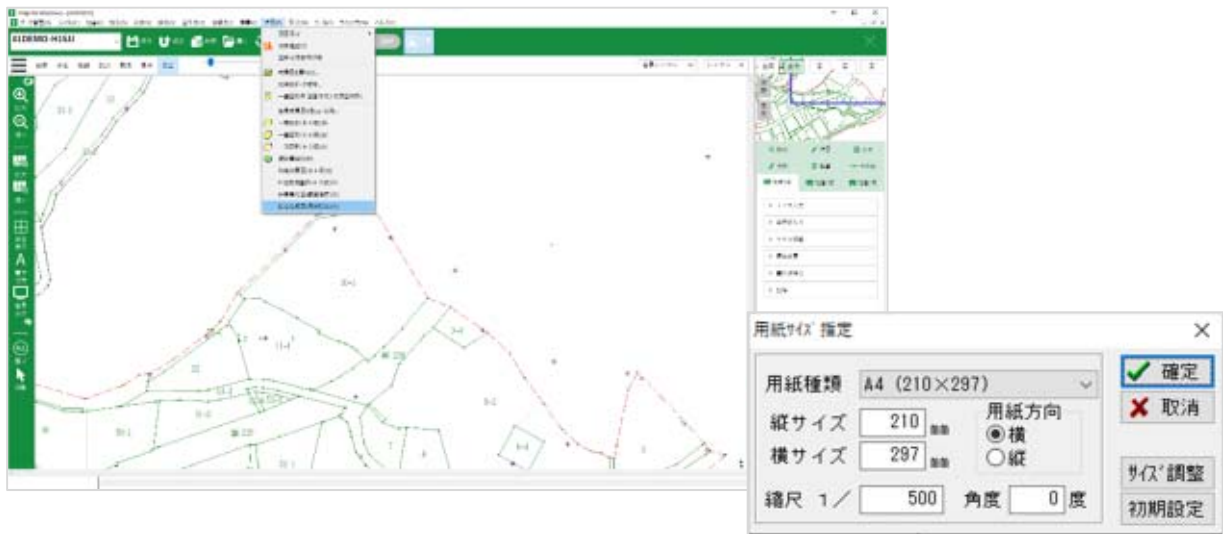


図面名を入力し、「OK」を選択します



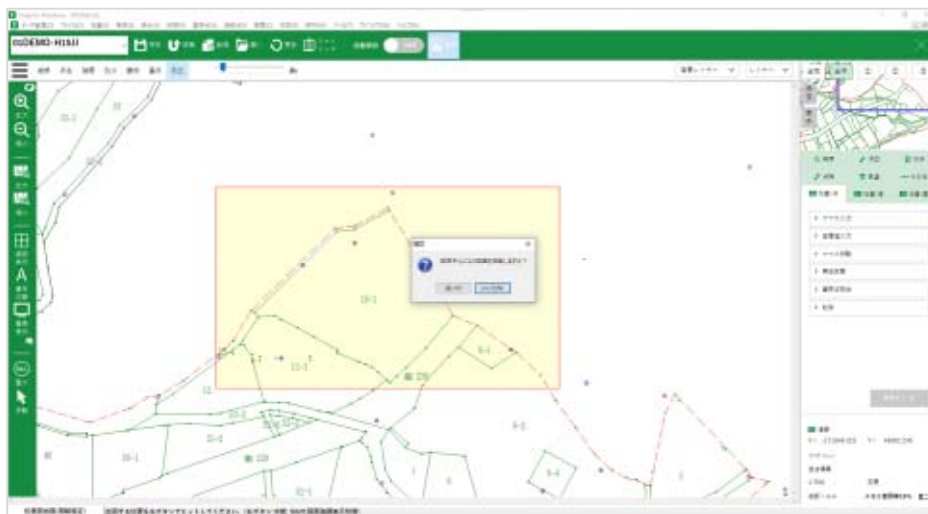
縮尺を入力し、「確定」を選択します

⑱ 出図：集成図の場合(用紙指定)



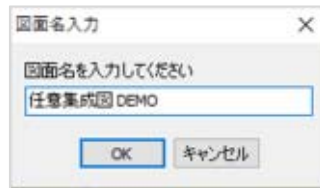
上メニュー内「作図」から
「任意集成図(用紙指定)」を選択します

用紙サイズを設定します
用紙サイズ・用紙方向・縮尺等を選択し、「確定」を選択します



指定したサイズが黄色枠で表示されます。
出力したい位置で左クリックを選択します

図面の回転をしたい場合は「はい」を選択します
図面の回転をしない場合は「いいえ」を選択します



図面名を入力し、「OK」を選択します

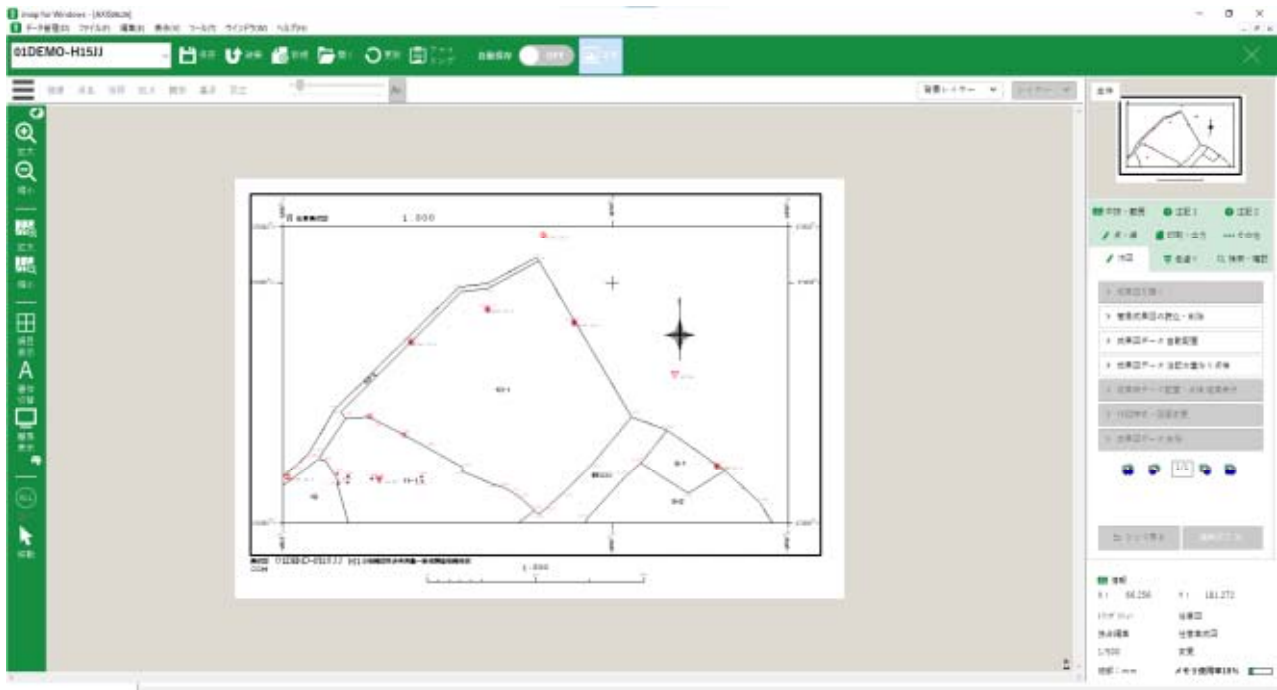


作図のパラメータを設定します

設定がなければ「完了」を選択します

※設定しなければデフォルト設定になります

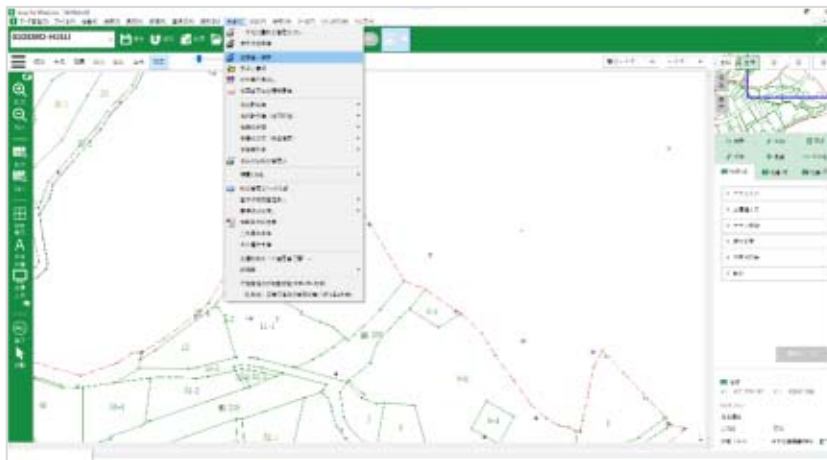
設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



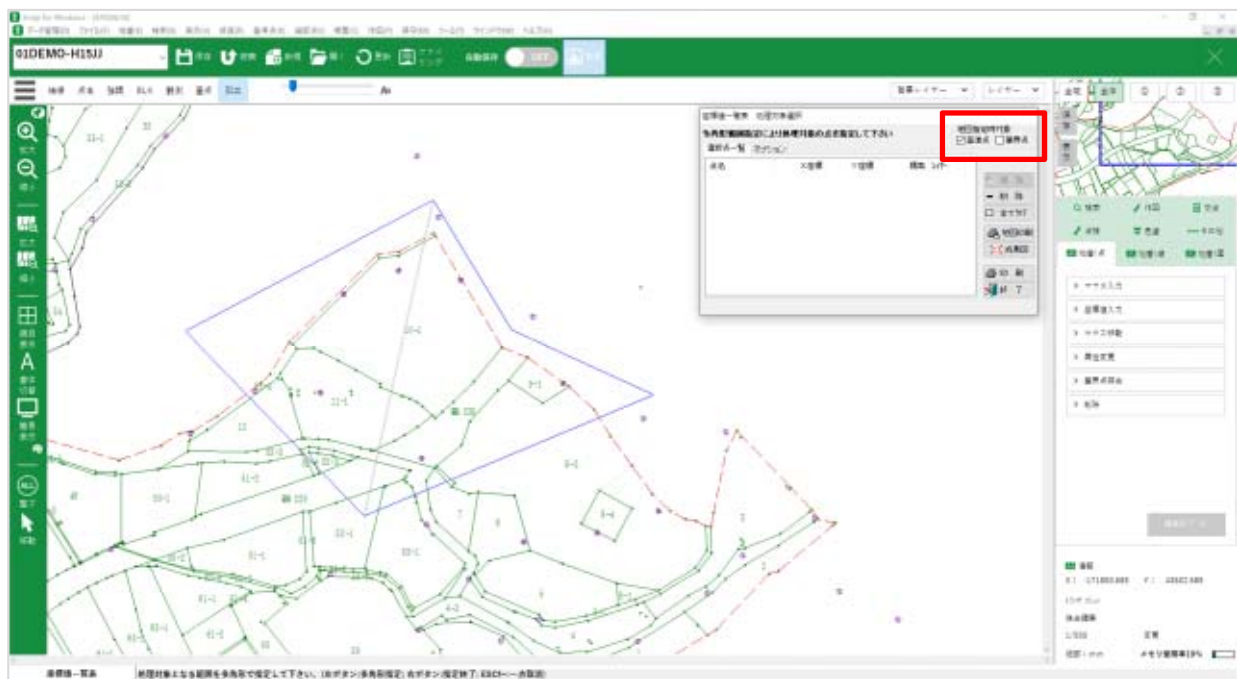
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます
文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の
「印刷と外部データ出力」から行えます

⑮ 出図：座標値一覧表



上メニュー内「帳票」から
「座標値一覧表」を選択します



☒ 内から出力範囲対象とするものに✓します

出力する範囲を左クリックで囲みます(青線)
選択後、右クリックを選択します

座標値一覧表 処理対象選択

多角形範囲指定により処理対象の点を指定して下さい

地図指定時対象
☒ 基準点 ☐ 境界点

選択点一覧 オプション

点名	X座標	Y座標	標高	レイ-
A3-3G	-171870.340	43646.199		基準点
A3A3 24-2	-171869.853	43625.041		基準点
A3A3 25-1	-171834.264	43691.085		基準点
A3A3 25-2	-171813.993	43684.019		基準点
A3A3 26-1	-171891.451	43678.559		基準点
A3A3 33-1	-171838.752	43653.512		基準点
A3A3 33-2	-171831.174	43671.142		基準点
A3B3 23-1	-171867.418	43724.082		基準点

範囲指定された選択点が一覧で出力されます

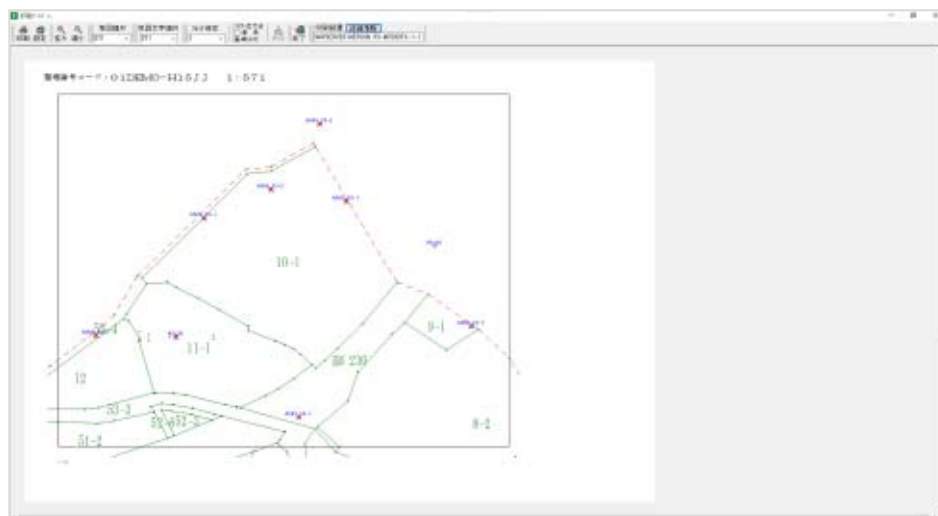
座標値一覧表

座標名: 915地籍図多角形範囲一筆地調査地籍図

世界測地系 (測地成果2011)

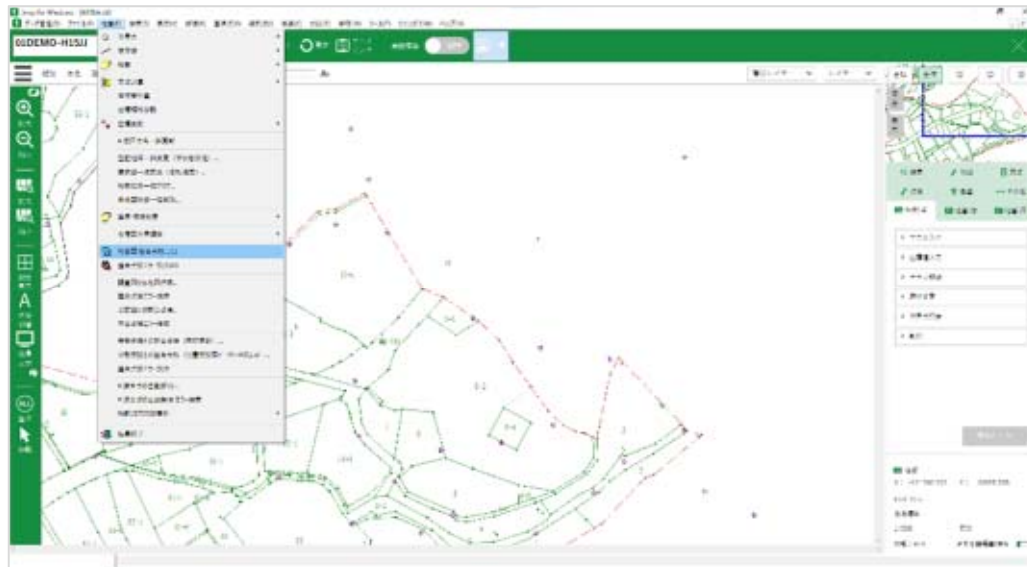
点名	X座標	Y座標	点名	X座標	Y座標
【基準点】					
A3-3G	-171870.340	43646.199			
A3A3 24-2	-171869.853	43625.041			
A3A3 25-1	-171834.264	43691.085			
A3A3 25-2	-171813.993	43684.019			
A3A3 26-1	-171891.451	43678.559			
A3A3 33-1	-171838.752	43653.512			
A3A3 33-2	-171831.174	43671.142			
A3B3 23-1	-171867.418	43724.082			

「印刷」を選択して、「座標値一覧表」を出力できます



「地図印刷」を選択して、選択点の図面を出力できます

② 地番図の整合点検



地番の整合性が保たれているかを点検することができます
(重複線の有無、筆の構成点の間違いなど)

左上メニュー内「地番」から地番図 整合点検を選択します

地番図整合点検

整理番号: 00DEMO-HISUJ

図形の点検処理

☒ 筆界点の整合点検

- ☐ 交点計算条件をチェックする
- ☐ 同一座標の場合、ブロック番号の(●小さい方 ○大きい方)を残し他は削除する
- ☐ 孤立点をチェックする (☐ 孤立点が存在した場合は予備点に変更する)

☒ 筆界線の整合点検

☒ 無地番点検

☒ 地番の整合点検

- ・登記地積比較 (●一致 ○公差内)
- ・☐ 登記地積の未入力チェックを行う (☒ 事務支援存在筆状態のみ)
- ・☐ 長狭物地番に地目を自動編集する (☒ 未入力の地番のみ対象)
- ・☐ 縮尺に対する地籍図特が作成されているか点検する

☐ 整合点検の集計 (地積測定精度管理表・外周面積計算簿の印刷)
(同時に地積等がクリップボードにコピーされます)

区境界の点検処理

☐ 精度区分界の整合点検

☐ 縮尺界の整合点検

☐ 字界の整合点検) ☐ 字界・大字界線上、または内部の線が正しい種類かチェックする

☐ 大字界の整合点検) ☐ 字・大字コードが相違する場合はポリゴンから地番を更新する

☒ 「警告」を表示する

☒ 多角形範囲内で点検する

実行 取消

範囲指定 範囲確認 範囲変更 範囲削除

点検を行いたい内容に
✓を入れます

✓入力後、
「実行」を選択します

— 点検終了後 —
↓エラーがある場合↓

エラーリストが表示されますので、エラーリストに従いエラー箇所を修正します

↓エラーがない場合↓
整合点検完了となります



GEOIST 地籍システム サポート窓口

■**受付時間**

平日 午前 9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0

午後 1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

(土曜・日曜・祝日及び年末年始等、弊社の休日日は除く)

■**お問い合わせ窓口**

TEL : (0763) 32-2135

FAX : (0763) 33-2558

URL : <https://www.johchi.co.jp/geoist/>